

旧松代藩文武学校リニューアル等にもなう 松代藩文化施設有料施設の料金改定について

《今後、文化施設を健全に維持・活用するための事業》

松代藩文化施設は、本市における重要な文化財群であるとともに、市外・県外から多くの観光客を迎える観光施設という側面を持っている。しかし近年、増加傾向にある維持・管理にかかる経費に加え、昨今の国内外の文化財火災を契機とした防災対応や、体験や学習などを求める観光客ニーズへの対応、また本年春に施行された改正文化財保護法が求める文化財の積極的活用などに対応するため、来年7月の文武学校リニューアルオープンを契機として防災設備の検討と導入、ソフト事業等の充実及び多様な利活用等を図る。

①防災設備等の検討と導入

- ・防災設備による火災対策などの検討と設備の導入

②ソフト事業等の充実

- ・庭園や再現調度品の整備、映像等による説明ガイドなどの導入
- ・受付や案内職員の適正配置、研修実施によるサービスの向上

③多様な利活用

- ・結婚式の前撮り、記念撮影、番組ロケなど、文化財を生かした活用
- ・体験できる施設として地元組織と連携した体験や学習の場の提供 など

1 利用者の概要（真田宝物館）

実施期間：左 平成11年11月20,21日(土、日)

及び人数 右 平成24年10月7日(日)

調査方法：聞き取り調査

調査人数：左 136人

右 157人

※右の24年の調査は「松代真田10万石まつり」の開催期間中

※「松代町文化財保存活用基本計画報告書」及び「松代町文化財保存活用推進計画」から抜粋

平成11年11月

出発地	合計
長野市内	9.6
長野県内	10.3
長野県外	75.0
無回答	5.1
計	100.0

単位 %

平成24年10月

出発地	合計
長野市内	15.9
長野県内	12.7
長野県外	70.7
無回答	0.7
計	100.0

2 同類施設入場料等の概要

施設名（北信）	金額
豪商の館（田中本家）	900円
善光寺大勸進宝物館	500円
善光寺大本願宝物館	500円

施設名（県内）	金額
松本城（R2.1改正予定）	700円
南木曾町歴史資料館（妻籠）	600円
県立歴史館	500円

施設名（県外）	金額
会津武家屋敷	850円
武家屋敷跡 野村邸（金沢市）	550円
出水公開武家屋敷（鹿児島県）	510円

- ・ 松代城跡を中心に日本でもめずらしい御殿建築のすべてが残る真田邸をはじめ、国内唯一すべてが残る文武学校など、数多くのもので残っている松代は日本一の城下町と言っても差し支えない。

広島大学名誉教授 三浦正幸
（松代城跡整備専門家会議委員）

3 これまでの料金改定の経過

(単位：円)

区 分	3館共通	2館共通	宝物館	真田邸	文武学校	横田家住宅	象山記念館	備 考
以前	300							
平成 元年	350							消費税 3%
平成 3年	↓						200	
平成 4年	↓					200	↓	
平成 9年	500					↓	250	地方消費税 5%
平成11年	↓					↓	↓	
平成16年	↓	320	300	200	200	↓	↓	
平成26年	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	地方消費税 8%
現在	500	320	300	200	200	200	250	地方消費税10%

4 入場料（減免を含む）の現状について

- 真田宝物館の特別展示など ⇒ 600円を徴収
例：「真田と刀」展（本年6月24日から9月28日まで）
- 市内小中学校等への減免 ⇒ 100%減免
⇒ 毎土曜日 小中学生無料日
- 観光事業者とタイアップしたクーポン券の発行
⇒ 観光誘客の促進
- 料金改定の際、看板、チケット等の作り変えなど、かなりの費用がかかる。
⇒ 約410万円/回

5 防災設備等の検討と導入

本年4月の世界遺産・フランス国ノートルダム寺院の火災や、10月に発生した沖縄県・首里城の火災を受け、文化庁では復元建物を問わず、文化財の防災設備の整備について見直しを進めるよう指導を始めている。

松代の文化施設は施設整備に合わせ、これら防災についての検討を始めているが、本格的な整備導入のためには費用と時間がかかる。

6 各施設のソフト事業と多様な活用の概要

① 文武学校 ⇒ 体験型施設へのリニューアル

(令和2年7月オープン予定)



砲術体験（VR）



御役所 再現



ガイドンス映像

○案内や説明等職員の配置により、体験型施設の円滑な運営

○調度品（レプリカ）等の整備による身近で興味を持つ施設づくり

② 真田邸及び横田家住宅 ⇒ 魅力の創出、映像等の多様な活用



← 真田邸庭園

横田家住宅庭園 →
(R3年リニューアルオープン)



- 日本庭園の四季折々の美しさの維持、演出
- 調度品（レプリカ）等の整備による身近で興味を持つ施設づくり
- CMなどの映像等の利用促進、施設の貸し出しなど新たな活用

③ 真田宝物館・象山記念館 ⇒ 展示や催しの充実

- 特別展や企画展の充実
- 未分類・未整備資料等の調査・研究と成果の発表
- 老朽施設の補修、修繕による維持と展示の継続



← 真田宝物館

象山記念館 →



7 料金改定による今後の見込み

(単位：千円)

5 施設合計	施設運営費 (A)		収入額 (B)		一般財源充当額 (A-B)	
	過去3年平均	今後見込み額	過去3年平均	今後見込み額	過去3年平均	今後見込み額
	86,257	116,712	23,527	(料金改正前)	62,730	(料金改正前)
				27,945		88,767
				(料金改正後)		(料金改正後)
				55,390		61,322

- ・施設の魅力がアップすることで、誘客、集客につながり、滞在時間が増えることで、地元のにぎわいを創出するとともに、活性化が図られる。
- ・観光客ニーズに基づいた共通券の新たな設定
- ・昨年来より、ボランティア活動の中心となる住自協及びボランティアとの継続的な打合せの実施。

8 料金改定による市民への緩和措置

○小中学校への文武学校リニューアルオープン告知チラシと合わせた割引クーポン等の配布

○割引クーポン等の広報紙への入れ込み

(来年度 文武学校リニューアル、再来年度 横田家住宅リニューアル)